

はなれていても*い*はひとつ

札幌市立北都中学校 第1学年 2021年6月2日(水) No.8

百花齊放を実現するために…

「ひゃっかせいほう」

いろいろな花が一斉に咲き開く意味から。

1つの木(中学校)からたくさんのお花(思い)がきれいに咲いてほしいという願いが込められた1学年のスローガンです。

そこで、「花」にちなんで、英語の名言を紹介します。

❁ Every flower must grow through dirt.

すべての花は泥を通して成長しなければならない。(苦労してこそその成長・成功)

❁ A rose can never be a sunflower, and a sunflower can never be a rose. All flowers are beautiful in their own way.

バラは決してひまわりになれないし、ひまわりは決してバラになれない。すべての花は自分なりに美しいものだ。(一人一人の良さを命いっぱい輝かせる)

❁ All the flowers of all tomorrow are in the seeds of today.

あらゆる未来の花は今日の種の中にある。(すべての物事が、花を咲かせるための貴重な経験)

学校でも、家庭でも、習い事の中でも、「今すべきこと」に精一杯取り組んでいきましょう。

コロナ禍の今の時代を生きていくことも、未来の花を咲かせるために必要な経験なのかもしれません。

～発行者の先生から～

実は、私も1年3組の学級閉鎖中に自宅勤務を経験しました。努力はしたつもりですが、仕事でも効率が悪かったり、不安を感じたりすることがありました。しかし、しばらくぶりに学校へ行くと、温かい教職員の皆さんや、変わらず元気で明るい生徒と会うことができ、ほっとしました。

あともう少しで学級閉鎖も終わりますね。心と体を整えて、スムーズに学校生活のリズムに慣れることができるよう、準備しておいてください。皆さんが登校してくる日が待ち遠しいです！ (吉成 法美)